

若ノ嶋は七日目に勝ち越しを決めており、「久しぶりで優勝したい」と強い決意を臨む。八日目は剛勇山と対戦。美空富士の休場で対戦枠が空いたことで剛勇山戦が組まれた。



剛勇山●(寄り切り)○若ノ嶋

剛勇山はここまで1敗と好調で侮れない相手。しかし、若ノ嶋は相手を寄せつけない横綱相撲を見せて寄り切りで快勝して7勝目をあげた。

そして九日目は初顔の千代鈴戦。「錦風さん、この一番はどういう展開になると思う？」と朝日松理事長。「勝つイメージがなかなか描けないけど、でも、どういう相撲になるか楽しみだね。」と錦風親方。「理事長はどういう相撲になると思うの？」と逆に錦風親方が聞くと、「わからん！」と理事長らしき一言。

確かに稽古もしたことなく、どういった相撲になるのか予想がつかないだけに組み組み前から親方衆の中でも「若ノ嶋が長い相撲に持ちこむんじゃないか。」「千代鈴がのしかかり予想で盛り上がる。」など取り

観客、親方衆が固唾を飲んで見守る中、両雄が土俵に上がったパツと組み合う。「組み手がいいね。」と朝日松理事長。体勢が整って立行司の軍配が返る。立ち合いは両者ま



若乃嶋○(押し倒し)●千代鈴

そこから若ノ嶋が左を差そうかという体勢に持ちこみ、土俵中央で堪える千代鈴に対しさらさらのど輪で攻めると千代鈴はそのま

「あー！完全にシナリオが崩れた！」と若ノ嶋の勝利をたたえるも、悔しがる春日三親方。「初土俵から3つしか負けていない千代鈴がひと場所4敗というのは予想外だね。」「これだけ上位が強いというところか。」と鹿賀乃戸親方。若ノ嶋が勝った一番を見届けた朝日松理事長は「今場所の若ノ嶋は強いなあ！」と言いつつ残してタクシーで足早に国技館を後にした。



新大関の佐賀ノ海はここまで6勝1敗とすでに勝ち越しを決め、しかも優勝争いに加わって場所を盛り上げている。「新大関として合格点だね！」といつもは辛口の鹿賀乃戸親方もその活躍を絶賛。

八日目は同じく1敗の超刃と対戦。過去の対戦成績は佐賀ノ海の5勝と相性がかなりいい相手。両者土俵につくのが同時で取り直しになったが、取り直し



四季嶋●(押し出し)○佐賀海

下の一番は佐賀ノ海が天の宝刀のど輪で押し出しして勝った。続く九日目の小結四季嶋戦でも押し出しで勝って8勝1敗とした。



佐賀海○(押し出し)●超刃

前頭十一枚目の超刃は八日目の佐賀ノ海に敗れたものの、九日目の剛勇山との2敗同士守って優勝争いに留まった。



剛勇山●(下手投げ)○超刃

が好調だったが、磯昇、白閃光が3敗となつて優勝争いから脱落。三役経験のある3人だけに、ともこの地位では勝つて当然という見方もあるが、「超刃は横綱、大関戦の動向次第ではまだチャンスがあるぞ！」と磯ノ海親方は密かに望みを抱いている。

三役では関脇若剣と小結四季嶋の負け越しが決まっていた、来場所の三役争いも注目される。前頭筆頭の出羽翼が八日目に大神楽に勝つて勝ち越しを決めて、一場所での三役返りに咲きを果たしそうだ。また、若ノ嶋、佐賀ノ海に勝つて殊勲賞受賞は間違いないところ



英 筏○(叩き込み)●磯昇



若 巨○(寄り切り)●出羽翼

新入幕では、若柱と太刀鳳が勝ち越しを決めた。千秋楽には北海道から霧ヶ浜親方が参加する予定になっており、勝ち越しを決めた若巨と若柱が親方の直接の応援でさらにどこまで星を伸ばすかも注目される。

親方衆の間でファンが多い龍不動は3役級の玄武岩を下し4勝5敗と残り二日に勝ち越しを賭けることになる。播磨屋親方も四国の地から「頑張れ！龍ちゃん！」と声援を送っているに違いない。



龍不動○(引き落し)●玄武岩

今場所も残り二日。2敗の超刃がいるものの、全勝の春ノ翔と1敗の若ノ嶋、佐賀ノ海の横綱、大関の直接対決による優勝争いと言つていいだろう。「ここまで白星を重ねてきたのだから、2場所連続の全勝優勝で横綱をつかみ取る！」と力強い口調で春ノ翔が語れば、「春ノ翔に勝つて、横綱としての悲願の優勝を果たしたい！」と若ノ嶋も応戦。佐賀ノ海は「自分の優勝はともかく、部屋の横綱(若ノ嶋)の援護射撃をしたい！」と謙虚に語る。三者三様の思惑で迎える千秋楽で久しぶりに盛り上がることも間違いない。

果たして最後に賜杯を手にするのは誰になるのか、若ノ嶋が逆転で横綱初優勝を飾るかもしれない千秋楽が待ち遠しい。 (錦風)

十両は2敗で4力士

十両も八日目に九日目が行われ、七日目まで1敗だった4人にそれぞれ土がつき春雷、喜乃郷、鹿富士、雪若丸が2敗で並んだ。若雲山は連敗で3敗に後退。1敗勢で最初に土俵に上がったのは若雲山。ここまで先頭争いをしていくことにご機嫌な鹿賀乃戸親方。



若雲山●(寄り切り)○西勢里

七日目の西勢ノ里に幕下で一回勝つて期待されたが、十両の土俵では西勢ノ里がリベンジ。九日目の山辺に敗れて優勝争いから一歩後退。勝ち越して安心したわけではな



喜乃郷○(寄り切り)●雪若丸